

各位

陽春の候、平素は児童館、学童クラブ事業にご理解誠にありがとうございます。
新年度を迎え、落ち着かない日々を過ごしておりますが、学童クラブも終了式、入会式を無事終えることが出来ました。

終了式では、子ども達に終了の証をお渡しするのですが、三月で学童も終わりを迎えた子から、サプライズで、館長に感謝状をど一生懸命作ってくれたお手製の賞状の贈呈をして頂きました。感激してウルウルきました。

「しんどいなあ」と思う時に、エネルギーを注いでくれるのが子ども達のことという思いと行動です。やっぱり子どもへの力は大きいです！又頑張ろう！とパワー全開になりました。ちなみにこれからも頑張つて！と書かれています(笑)

又、大学が決まり、遠くに行くからと挨拶に来てくれる子がいました。立派になつて親の元を巣立っていくのだなと感慨深いものがありました。

暫く会っていないなかつたのにあの頃の君の姿が思い出されます。人との繋がりがしみじみ感じられ、嬉しいひと時でもありました。

そして、四月、職員の交代もあり、慌ただしく新年度を迎えました。今年度は、男性職員も採用され、大学生も沢山勤務してくれることになりました。

毎日、活気があり、子ども達の笑い声があちこちで聞かれます。

ドッチボールやサッカーを汗だくでしている姿は微笑ましく、思わず、私も一緒に走りたくなるくらいです。無茶は出来ませんが……。又、大学生になった学童OB達も沢山応援に来てくれることになりました。

そして、忘れてならないのが、何年も児童館のボランティアに来てくれているK君、自分も仕事があるのに、児童館の力仕事を一挙に引き受けてくれる頼もしい彼も学童つ子です。

こうして、学校でも家でもないこの児童館という空間で、次の世代の子ども達との繋がりが生まれる素敵な場所が児童館なんです。

今年度は、楽しい事がおこりそうな予感です！

皆さん一緒に楽しみましょう！

令和四年四、五月号の便りに添えて

社会福祉法人 積慶園

京都市嵯峨野児童館

館長 飯吉昌子